令和7年2月に通報のあった水質事故について

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合 は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
2月	5日	油流出	大潟区犀潟地内	個人宅	灯油 約100リットル	道路側溝	ホームタンクからポリタンクへ給油している途中に、その場を離れたことにより灯油約100リットルが流出したと本人から通報があり、関係機関が現地を確認した。下流河川への流出がなかったことから、市が敷地内と道路側溝に吸着マットを設置して拡散防止措置を行った。 新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
2月	6日	油流出	西ヶ窪浜地内	個人宅	灯油 約100リットル	潟川	西ヶ窪地内の側溝で油膜が流れているとの通報があり、関係機関が付近を調査したところ、個人宅のホームタンクからボイラーへの配管が破損し、灯油が漏れていることを確認した。関係機関が吸着マットを設置し、河川管理者が潟川にオイルフェンスを設置して拡散防止措置を行った。 新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
2月	10日	油流出	大潟区蜘蛛池 地内	個人宅	軽油 不明	潟川	蜘蛛池地内の水路で油膜が流れているとの通報があり、関係機関が付近を調査したところ、個人宅の農業用軽油タンクに雨水等が流入してあふれて軽油が漏洩したことを確認した。関係機関が吸着マットを設置し、河川管理者が潟川にオイルフェンスを設置して拡散防止措置を行った。 新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
2月	25日	油流出	西城町2丁目 地内	不明	灯油	道路側溝	西城町2丁目地内の道路面及び道路側溝に油膜と油臭があるとの通報があり、関係機関が現地を確認した。下流河川への流出がなかったことから、市が道路と道路側溝に吸着マットを設置して拡散防止措置を行った。 新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
2月	26日	油流出	春日新田5丁目 地内	不明	灯油	春日新田 雨水幹線	春日新田5丁目地内の雨水幹線水路で油膜と油臭があるとの通報があり、関係機関が付近を調査したところ、個人宅で2月上旬にホームタンクから漏洩させた灯油が、雪解けの水と一緒に再流出したものであることを確認した。市が道路側溝に吸着マットを設置し、水路と河川の管理者が下流にオイルフェンスを設置して拡散防止措置を行った。 新たな流出はなく、生活環境への影響はない。

通報日		事故の種類	発生地 (発生地不明の場合 は発見地)	発生源	流出物 流出量	河川名等	事故の概要
2月	27日	油流出	下源入地内	不明	不明	春日新田 雨水幹線	下源入地内の雨水幹線水路で油膜があるとの通報があり、関係機関が付近を調査したが、油膜等を確認することはできなかった。前日の水路と同一の水路であり、既にオイルフェンスが設置されていることから、追加の拡散防止措置は行わなかったが、新たな流出はなく、生活環境への影響はない。
2月	27日	油流出	下門前地内	不明	不明	下門前 雨水幹線	下門前地内の雨水幹線水路に油膜を確認したと消防から通報があり、関係機関が付近を調査したところ、塩屋新田地内において道路除雪で積まれた雪から油がにじみ出ていることを確認した。市が雨水幹線マンホール内に吸着マットを設置し、河川管理者がオイルフェンスを設置して拡散防止措置を行った。 雪からの油の流出は微量で、吸着マットとオイルフェンスにより回収していることから生活環境への影響はない。